

筑波大学 コーチング論・トレーニング学領域 学位論文発表会

日時：2018年 1月 21日（日） 10:00～



場所：筑波大学 5C棟 213

【セッション1 10:05～】 卒業論文発表（発表7分，質疑応答3分）

嵐 右京	大学アメリカンフットボール選手における脳震盪予防を目的とした指導プログラムが脳震盪及びタックル技術の認識に与える影響
稲場 航平	水球日本代表選手におけるシュートに関する研究
久保田 悠斗	大学への帰属意識に関する研究～大学スポーツ観戦者に着目して～
平田 一成	水球競技におけるルール改正がゲーム構成に与える影響について～センターボールに着目して～
村田 一馬	スポーツ経験の差異によるライフスキル獲得への影響～筑波大学男子バスケットボール部を対象とした研究～

【セッション2 11:10～】 卒業論文発表（発表7分，質疑応答3分）

磯和 純一郎	野球における試合とマシンでの打撃のタイミング調整について
北川 柊斗	海外と日本のサッカーにおけるキック回数および種類の違い
池田 智樹	立ち上がり動作中の力測定における下肢筋力評価の有効性
佐藤 亮佑	サッカーの異なるポジションから見たスモールサイドゲームに関する研究
松郷 慈整	サッカー選手における片脚等尺性筋力の特性と左右差
山田 魁人	男子学生サッカー選手のパフォーマンスレベルとハムストリングス肉離れの関係-ポジションおよび運動能力に着目して-

昼休憩（12:10～13:30）

【セッション3 13:30～】 修士論文発表（発表15分，質疑応答5分）

川原 布紗子	サッカー選手の守備局面における方向転換動作
島田 愛弓	膝前十字靭帯損傷と各種筋力測定との関係
市川 雅浩	水球競技におけるターンオーバー時の戦術的技能について

【セッション4 14:45～】 修士論文発表（発表15分，質疑応答5分）

大塚 彩花	女子ラクロスにおけるエリート選手の状況判断と戦術モデルに関する研究
原口 大輝	大学生を対象とした大学への帰属意識とライフスキルに関する研究
花岡 萌	女子アルペンスキー競技におけるチルドレン期の育成環境がトップアスリート期の競技観に及ぼす影響～日本とスロヴェニアの比較から～

【セッション5 16:00～】 博士論文発表（発表20分，質疑応答10分）

岡野 憲一	エリート男子バレーボール選手の跳躍能力に関する研究～跳躍能力を高めるためのトレーニング～
-------	--

【セッション6 発表終了後～】

講評（各指導教員）